

平成 23 年 2 月 14 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
日本ビルファンド投資法人
代表者名 執行役員 阿部 定文
(コード番号 8951)
資産運用会社名
日本ビルファンドマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 西山 晃一
問合せ先 投資本部セネラルマネジャー 秋元康志
(TEL. 03-6259-8681)

資金の借入に関するお知らせ

本投資法人は、平成 23 年 2 月 14 日開催の投資法人役員会において、資金の借入に関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 長期借入金

借入先	借入金額	利率	借入・返済方法・担保・保証等	返済期日
株式会社中国銀行	20 億円	未定	無担保・無保証、期日一括返済	未定(期間 5 年)

*利率、返済期日については実行時に別途開示予定。

2. 短期借入金の極度枠の設定

借入先	極度枠	利率	借入・返済方法・担保・保証等	返済期日
三菱 UFJ 信託銀行株式会社	100 億円	未定	無担保・無保証、期日一括返済	未定
株式会社みずほコーポレート銀行	100 億円			
株式会社福岡銀行	20 億円			
株式会社七十七銀行	20 億円			
合計	240 億円	—	—	—

*利率、返済期日については個別借入実行時に別途開示予定。

3. 借入の理由

①長期借入金

長期借入金の借入により、有利子負債に占める長期負債の比率を高め、金利上昇リスク及びリファイナンスリスクの軽減を図るもの。

②短期借入金

物件取得時の機動的な資金調達力の確保、リファイナンス資金への対応等のために短期借入金極度枠を新規に設定するもの。



4. 調達する資金の額、資金使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

合計 260 億円

(2) 調達する資金の具体的な資金使途

物件取得資金等

(3) 支出予定時期

平成 23 年 2 月、3 月及び 4 月

5. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入により返済等に関わるリスクに関して、平成22年9月29日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」の内容に変更は生じません。

本資料は、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。

以 上